

りっかかいだより そうふう

六花会だより

爽風

ホームページ <http://www.rikkakai.jp>

第30号

2010/09/10

医療法人六花会

館林記念病院

広報委員会

回復期リハビリテーション病棟紹介



回復期リハについて

回復期リハビリテーションでは、脳血管疾患または、大腿骨頸部骨折などの患者様に対して、日常生活能力の向上による寝たきり防止と在宅復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行っております。各患者様に対し、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が介入し、患者様の身体機能・日常生活機能・認知面の検査を行い、それぞれにあったリハビリテーションを提供しています。



当院では回復期リハビリテーションにおいて

365日リハビリテーション提供体制を

実施しています！

医療保険ではリハビリテーションを行える日数が疾患により定められてます。365日行うことにより効果的なりハビリテーションと患者様のニーズに答えられるのではないかと思います。

当院は38床という小さな規模の回復期リハ病棟ですが、豊富な個別リハビリテーション時間と質の高いサービス内容を心掛け、患者様と向き合っていきたいと考えております。



回復期リハビリテーション病棟での 生活について

患者様は、朝から洗顔・排泄・着替えなどを職員と一緒にいき、食事は食堂にて召し上がります。昼間はリハビリ室・病棟・屋外での訓練や入浴など、全ての動作が訓練場面となります。

生活全てが訓練である事など、精神的にも肉体的にも大変ですが、ご自宅で不自由のない生活を送るため、どの患者様も真剣に頑張っています。

入院が長くなることもあり、患者様同士も顔見知りとなるため、訓練の合間や食事の後、喫茶時間でのコーヒータイムなど、患者様同士で会話が弾み、和やかな場面も見られます。その他、空いた時間に新聞や雑誌を読み息抜きされたり、食堂の大画面テレビで夜の番組を楽しんでいる患者様もいらっしゃいます。



カンファレンスについて

患者様の病棟生活やリハビリ・現在の状態について月1回以上スタッフが集まって会議を持つのがミニカンファレンスです。各スタッフから一人の患者様に対し色々な見方の意見を出し合い、より良いリハビリ生活となるよう心掛けています。患者様やご家族様が参加されて、スタッフからの現状報告・今後の見通しや退院後の生活アドバイス、ご家族様からの意見や疑問を話し合うのがケアカンファレンスです。患者様と病院の共通認識を確認して、双方が今後の生活を具体的にイメージしていけるよう行っております。



相談室について

回復期リハビリ病棟における相談員は、まず家族などにどのような特徴の病棟なのか・どのような希望をもたれているのか・どのような生活をされていたのか、といった内容を確認します。その上で、一人一人にあった入院生活や退院後の生活について介護保険をはじめとした様々な制度の紹介、入院中の困りごとから世間話までお話を伺いながら一緒に考えます。入院中・退院後もよりよい生活が行えるようサポート致します。



勉強会や行事がありました！



6月11日・25日 医療安全部会の全体研修会「なぜなぜ分析」が実施されました。



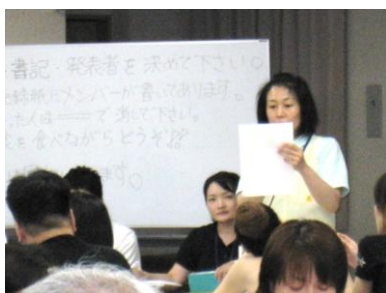
6月15日 献血車がやってきました。ご協力ありがとうございました。



6月18日 ヤクハン製薬さんを招いて、標準予防策 手洗いについての勉強会が行われました。



7月13日 消防訓練が実施されました。



7月16日 デイクエアによる症例検討会が実施されました。





磐越西線尾登駅付近

9月下旬、コスモス畑の横を走り抜けるSLです。

ゴマちゃん

知り合いのペキニーズ犬です。
ピョコピョコと大変可愛いんですよ。



Dr内田 写真館



隅田川花火

とても見にくいのですが、バックに建設中のスカイツリーを入れたつもりです。

病院理念 「心に残る医療を提供する」

基本方針

1. 地域社会に開かれた病院
2. 当院を利用される方に安全・安心を与えられる病院
3. 常に新しい医療を提供する病院
4. 当院を利用される方達が気楽に利用しやすい病院
5. 当院を利用される方が満足を得られる医療を提供する病院
6. 職員をはじめ当院に関わる人達も満足を得られる病院

